

(公表用様式)

## 業務再点検結果報告

組織名	水産庁漁政部漁政課	連絡先	03-3502-0339
所管する業務の概要	水産庁の所掌事務に関する総合調整、広報、水産庁の職員の任免、給与、懲戒、含むその他の人事等、水産庁の機構及び定員、水産庁の所掌に係る経費及び収入の予算、決算及び会計並びに会計の監査 等		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
外部の方からの問い合わせに対して、問い合わせの趣旨は何かを十分に把握し、関係する部署に対応を依頼する、丁寧な説明を心がけて対応する、来訪者の方をお待たせしない、来訪者の方を積極的にご案内する等、相手の方に不愉快な思いをさせないよう努めている。また、これら接遇のレベルアップのため、職員全員が庁主催の接遇研修を受講した。	接遇研修を受講するなど取組を行っているが、未だ相手の方に失礼なく好感を抱かせるレベルにあるとは言い難い点もあるため、引き続き研修の受講やポスターの掲示等による啓発の取組を継続する必要がある。
外部の方からの問い合わせに適切に対応する等のため、農林水産省内で共有されている他局の主な政策についての情報を活用し、把握に努めている。	水産庁の政策については把握しているが、他局の政策については把握していない職員が見受けられたため、省内における情報共有サイトを活用し把握に努めるよう引き続き励行する。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
外部の方の理解を得られる予算となるよう、政策目標に対する効果を明確にするよう関係部署を指導している。また、補助金の交付候補者の選定を行う第三者委員会の構成メンバーに新たに公認会計士を加えるなど（これまでは水産関係、物	入札の結果、1者応札となることもあるため、入札の条件等が不公平なものとなっていないか、点検していく必要がある。

<p>流関係の大学教授のみ)、より広い視点で意見をいただく体制とした。この他、物品等の購入にあたり、無駄な支出が生じないように、数量・単価等について十分に精査した上で発注を行う。</p>	
<p>政策評価の制度や委員会の議事概要等について、水産庁のホームページに掲載し、随時更新することで、外部の方に政策評価の結果等について周知を行っている。</p>	<p>政策評価に関する第3者委員会において、評価書等の修正がある場合に、修正に至った経緯が公開されていなかったが、今後は次の回の委員会の議事概要に経緯も記載して、水産庁のホームページに掲載することで、政策評価の結果だけでなく、変更に至った経緯を明白にし、政策評価の透明性を高める。</p>

<h3>3. リスク管理</h3>	
<p>・現在行っている取組や工夫</p>	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>
<p>日頃、自身の業務におけるリスクについて常に意識するとともに、庁内で共有されている失敗の事例の中で自身にも起こり得る失敗について、自身が現在どのように対応しているか、現在の対応で失敗につながる可能性はないか、つながるのであれば今後どう改善すべきか、検証している。 また、課長と各班が業務に関する意見交換を行い、業務の中に潜むリスク等を共有した。</p>	<p>今後とも庁内で共有されている失敗の事例を活用し、リスク管理を行う。また、特に個人情報も多く有している班において、当面はリスク管理に関する情報を班内で共有するとともに、今後リスク管理に関する班内ルールの整備を検討する。</p>

<h3>4. その他の重要な取組</h3>	
<p>・現在行っている取組や工夫</p>	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>
<p>班内の各人の抱えている作業量を把握し、作業量が同程度になるよう仕事の割り振りを行うことで、業務の平準化に取り組んでいる。</p>	<p>限られた人員で、それぞれが担当業務を抱えているため、業務の平準化は難しい面もあるが、今後、担当以外の業務についても、その内容・状況等を共有し、可能な場合には多忙な職員の補助ができる体制の構築に努める。</p>

関係部署に作業依頼を行う際、必要に応じて説明会を開催するなど、作業の趣旨や作業要領が分かりやすいように説明を行う等、関係部署が効率的に業務に取り組めるよう努めている。

課内の異なる班から、関係部署に対して重複した作業依頼を行っている事例があったため、課内での情報共有体制を強化する。

「国民視点確認月間」にあたり、「食の安全」に関する業務の集中点検を行い、「食の安全」に関する外部の方からの情報提供があった際には、速やかに当課を通じて関係部署に連絡をする体制について検証した。

「食の安全」に関する外部の方からの情報提供に対して迅速かつ的確に対処できるよう関係部署に連絡体制等について再度周知を行い、取組を徹底する。